

弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>



弓削高校の魅力
世界中どんどん発信していきます！

地域みらい留学に参加！

7月25日、26日に地域みらい留学がオンラインで行われ、弓削高校も参加をしました。弓削高校では生徒数を増やすため全国募集を行っており、県外生徒の入学数増加を目指しています。これからも弓削高校の魅力を発信し続け、地域に根ざした学校を目指していきますので応援よろしくお願い致します！



青春するなら弓削



弓削高生が起業！？

2年生の総合的な探究の時間では、現在起業の方法について学んでいます。今回は東京証券取引所から講師の方にオンラインで株式会社とは何かについて講義を行つていただき、実際に役職を決め、事業計画を考えました。2学期以降は起業に向けて本格的に動いていきます！



グループマッチで燃え尽きました！

7月27日（月）にグループマッチが行われ、白熱したバスケッ

トボールの試合が行われました。弓削高校では勉強も部活も学校行事も、生徒が懸命に取り組んでいる姿を見ることができます。



島親募集！

チームで休日に食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 渡邊



弓削商船高等専門学校

<http://www.yuge.ac.jp/>



オープンキャンパスをオンラインで開催

第1回オープンキャンパス開催

7月25日(土)・26日(日)、令和2年度第1回オープンキャンパスを開催しました。今年度は新型コロナウイルスによる社会的状況を鑑み、オンライン上での開催となりました。

25・26日午前と午後にそれぞれ1回ずつ、2日間で計4回配信を行い、両日で延べ約260名の方々が視聴されました。



当日は、まず石田校長からの挨拶が行われました。その後、本校の特徴や魅力及び入試制度について説明を行いました。説明の後、事前質問への回答を行いました。当日にもチャット上に多くの質問が寄せられ、参加された方の関心の高さが伺えました。

なお、本校では第2回オープンキャンパスを11月7日(土)・8日(日)に開催予定です。今後の詳細については、オープンキャンパス特設ページで掲載していく予定で定期的にご確認下さい。

学校紹介動画

↑本校HPに学校紹介動画を作成し掲載しております。各学科の紹介や授業風景、弓削丸や学生寮、実習工場の設備の紹介など、どれも1、2分の動画となっておりますので、ぜひご覧下さい。

●桟橋での商船学科実習の様子



オープンキャンパス
特設ページ



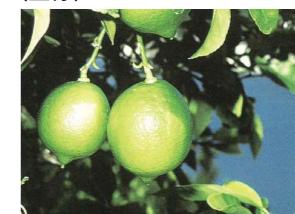
「上島町の農林水産物のブランド化を目指して」

農林水産課

【お知らせ】

今年度からレモン産地育成支援事業費補助金制度を創設しました。レモンの産地化を進める目的で、まとまったレモン苗木購入費に対し補助金を交付するものです。これからレモン栽培に取り組もうとする方は、農林水産課（75-2500）へお問合せください。

(画像) レモン・レモンポーク・海苔・海産物



こんにちは、農林水産課長の黒瀬です。

農林水産課は、岩城庁舎に本課事務所があり、弓削町役場に出先事務所があります。

上島町の農業、林業、漁業に関する事務を担当しております。

第一次産業は、その土地の気候風土など自然の特徴を生かした産業です。農業であればレモン等の柑橘栽培であり、漁業であれば海苔やデベラなど瀬戸内海の恵み、林業では最近は備長炭が生産されています。近年、第一次産業の担い手確保は大きな課題ですが、この担い手不足の解消策の一つとして農林水産物のブランド化の取り組みがあります。ブランド化は、生産者と行政が創意工夫を継続した成果であり、それは外向きの発信だけでなく、そこに暮らす住民の誇りにもなります。

農林水産業を、瀬戸内の恵まれた自然環境の中で働きながら、一定の所得が望める魅力ある産業にするため、また、若い人達の就業を支援するため、関係者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

島おこし協力隊活動報告

新しい動きのはじまり

こんにちは。島おこし協力隊の西尾です。春から新しいメンバーを迎え、なんとなくまっさらな気持ちで最終年度を迎ました。新しい協力隊として、移住支援や空き家バンクの運営などをされている平田さん、田邊さんとは、日々のお仕事の内容は違うのですが、お互いによくコミュニケーションを取り、協力し合って、より効率よく成果のあがるお仕事ができるよう、新たな体作りをはじめています。

そのひとつは、協力隊ミーティングです。月に一度、協力隊同士で集まって、これから何をするか、どのように進んでいるかを話し合い、現状抱えている問題点を明ら

かにすることで、幅広く大きな視

いました。

ゆくゆくは広島県島嶼部の協力隊の方々にむけてもアプローチを進めてゆけたらと計画しており、せとうちの島々がお互いに良い影響を与え合いながら、また島々の魅力で相乗効果を図りながら地域振興を進めてゆけたらと願っています。



島おこし協力隊
西尾 謙